



7/15

町野修斗選手表敬訪問

サッカー日本代表として「FIFA ワールドカップ 2026」に出場した伊賀市出身の町野修斗選手が、市役所を訪ねてくれました。

町野選手は、2大会連続でワールドカップ日本代表に選出され、今大会で初出場を果たしました。

表敬訪問では大会を振り返り、「4年間積み上げてきたものがワールドカップの舞台で報われた。敗戦の悔しさを次の4年間につなげ、伊賀の皆さんの応援に結果で応えたい」と語ってくれました。



7/18

第39回青山夏まつり

ステージではダンスやのど自慢大会などで盛り上がり、会場には訪れた人の笑顔があふれました。夜には、約300発の花火が上がり、青山地域の夏を盛り上げる恒例行事として、多くの人の心に残るひとときとなりました。



7/19

2026年伊賀市市民花火大会

上野運動公園周辺では家族連れや友人同士で露店や交流を楽しんでいる様子でした。夜になると、約1,500発の色とりどりの花火が次々と打ち上げられ、夜空を鮮やかに彩りました。大輪の花火やスターマインなど迫力のある花火で、見た人の目をくぎ付けにしました。



7/30

伊賀市非核平和推進中学生広島派遣事業

伊賀市役所で、市内中学生の広島派遣に伴う事前学習会を開催しました。各中学校代表の中学生10人は、8月5日から6日にかけて、平和記念式典への参列や被爆体験講話の聞き取りなどを行い、平和の尊さを学びました。



2026年9月1日(火)から
開庁(行政窓口等受付)時間変更
午前9時から
午後4時30分まで
皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



詳しくはこちら

今月の表紙



今月の表紙は、7月14日(火)に開催した認知症カフェ「いがオレンジカフェ」参加者の皆さんです。

市では、認知症のある人や家族をはじめ、誰もが安心して過ごせ、地域の中で交流できる場として、「認知症カフェ」を開催しています。おしゃべりやゲームで参加者と交流して、一緒にゆったりとした時間を過ごしましょう。

詳しくは6・7ページをご覧ください。

もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集 忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり
- 08 救える命を救うために
- 10 大地震への備えはできていますか？
- 11 ペットとのこれからの生活を考えよう
- 12 令和9年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・地域型保育の入園児を募集します
- 14 集団がん検診・若年者健診・特定健診(後期分)
- 15 健康マイレージに挑戦しませんか
シルバーウィークの救急医療体制
- 16 手話言語の国際デー・手話の日啓発イベントを開催します
- 17 ユネスコ無形文化遺産登録10周年記念イベント
上野天神祭がやってくる！
農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します
- 18 暮らしの情報
- 23 秋の始まりに考える、エネルギーのこと
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 芭蕉翁記念館だより
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀市の文化財
イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって(人権コラム)
- 30 10月の子育てカレンダー
- 31 10月の無料相談
- 32 いがフォト
9月の二次救急実施病院

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く！ Vol.17
地域の声をこれからの政策に生かします！
春から夏にかけて、23カ所の住民自治協議会の総会をはじめ、地域の夏祭りなどのイベントに出席させていただき、市民の皆さんから地域に対する熱い思いを直接お聞かせいただきました。
「こどもたちの居場所や高齢者が集える交流の場をもっと充実させたい」「買い物や通院の移動手段が必要」「増加する空き家が心配」「農業の人材育成が重要」といった、具体的な課題に向き合う大切な機会になりました。
特に持続可能な地域づくりや地域課題の解決に向けた活動を応援していく必要性を痛感し、来年度には各住民自治協議会への地域包括交付金などの支援策のさらなる拡充を検討したいと思っています。
伊賀市市政出前講座の「あなたと話したい！市長ふれあいトーク」も17回を数えました。10人程度のグループからお気軽に申し込みください。これからも対話の成果を一つ一つ「かたち」にするために全力を尽くします！



久米地区住民自治協議会総会で挨拶する市長